

プロスピ A リーグ 予選規則 【2026 シーズン版】

【運営からのお願い】

近年、大会のたびにアカウントの譲渡/売買/代行などの行為や、ゲームの不具合を意図的に利用する行為、回線の切断や煽り行為、暴言など対戦相手を意図的に不快にさせる行為などの多くのご報告をいただいております。スピリーグ選手を目指す皆様には、快適なプレイ環境作りへのご協力をお願いいたします。

■本規則について

プロスピ A リーグ 2026 シーズンの予選は本規則に従って行われます。

また、本規則は「プロスピ A リーグ 2026 シーズン 大会規則」に基づきます。本規則に記載のない事項、裁定等については全て上記、大会規則に基づきます。

■オンライン予選

【日程】

- ・ 2026 シーズンのオンライン予選の日程は以下の通りです
2026 年 9 月 16 日(水)～9 月 23 日(水・祝)

【エントリー】

- ・ アプリ内「リアルタイム対戦」内で行われる部門別のオンライン予選からエントリーしてください。

■最終予選

【日程】

- ・ 2026 シーズンの最終予選の日程は以下の通りです

2026 年 10 月 24 日(土)

会場:esports TOKYO BAY studio

<本戦規則>

【参加資格】

- ・ 部門別のオンライン予選を通過した各部門 8 名のプレイヤー
- ・ 日本学生野球協会に登録されている選手は、必ず協会への確認が必要です。

【参加方法】

- ・ オンライン予選のランキング上位者に、アプリ内お知らせにて最終予選のエントリーをご案内します。
出場を希望される方は案内に従ってエントリーを行ってください。
- ・ 会場までの交通費、宿泊費につきましては、ご自身で負担いただきます。

【競技ルール】

- ・ 大会はトーナメント形式で行います。
- ・ 各試合は「リアルタイム対戦」を 1 試合行います。
- ・ 1 回戦のマッチングは、オンライン予選の順位によって決定されます。
- ・ 試合のマッチングは「リアルタイム対戦」モード内の「ルーム戦」で行います。

試合の詳細な設定は下記の通りとします。

対戦方式	3 イニングマッチ
特別延長の最大イニング数	2 イニング
コールド	5 点
強制リタイア	8 点
制限時間	20 分
スタジアム	クラウンスタジアム
先攻・後攻	オンライン予選上位者が優先的に指定
投手の疲労	無効
投球コース選択時の変化量表示	表示しない
攻撃時の投球カーソル	超高速フェード
体感球速	ノーマル+
投球軌道	ノーマル
オーダー	球団統一
活躍選手ハイライトの効果を適用する	OFF
個人スピリッツを統一する	OFF
コンボパワー制限	30%

出場不可選手	シルエット選手 2022 Series2「2006 日本代表」選手、 2022 Series2「2009 日本代表」選手(※)
--------	---

※2022 Series2「2006 日本代表」選手、2022 Series2「2009 日本代表」の選手の写真を設定している選手は使用不可です。

- ・ プレイヤーは必ず自身が通過したオンライン予選と同一の球団を使用すること。
- ・ 試合ごとに以下の通りオーダー等の変更が可能です。
 - 打順や守備位置の変更
 - 投手・野手ともにルール内で自由に変更が可能。オーダー外の選手との入れ替えも可能です。
- ・ 先発投手は、あらかじめ 3 名の投手を選択し、ロースターを提出していただきます。
1 回戦ではロースター1 番手の投手、準決勝では 2 番手、決勝戦では 3 番手の投手を必ず使用することとします。この際、不戦勝等で登板がなくても、ロースターは 1 つ進むものとします。
- ・ 投手はメインポジション以外の起用も可能ですが、先発ロースターに登録された 3 名の投手は、指定した試合の先発以外では起用ができません。
- ・ 各試合、終了した参加者は担当の審判員に対し結果の報告を行ってください。
- ・ 最終予選中の途中棄権は原則として認めません。
- ・ 当日の欠場があった場合は運営事務局によって対応を行います。
- ・ 試合に使用する機材はご自身の機材、もしくは事務局が用意したものを使用いただきます。
貸し出しを希望する場合は下記の機材となります。
iPad Air(第 4 世代)、Apple Pencil(第 2 世代)
※タッチペンなどの使用は自由です。ご自身が普段使用いただいているものが上記の機材で使用可能であれば使用いただいて結構ですが、画面を傷つけるなどの懸念がある場合は使用をお断りさせていただく場合がございます。
- ・ プレイ中はプレイに必要な操作のみを行ってください。意図的に試合の進行を妨げるような行為は禁止とします。
- ・ その他、審査中の言動、行動によって円滑な進行を妨げると運営が判断した場合、失格となる場合があります。
- ・ 試合中のあおり行為、相手の操作を妨害する目的で行う不要な操作は禁止とします。
- ・ 3 回の裏が完了する前に、何らかの理由によって試合が中断した場合、1 度目は再試合としますが、同一の相手と 2 度中断した場合はその時点で試合終了とします。両方で結果を確認し、報告を行ってください。
- ・ 何らかの意図しない理由によってゲームが中断した場合は、審判または運営が対応を決定します。

<規則の管理>

本規則は運営が管理し、事前の予告なく変更となる場合があります。

【発行・改訂】

2026 年 7 月 17 日 初版

2026 年 7 月 29 日 第2版

2026 年 8 月 16 日 第3版